

カトリック河原町教会だより

2023年3・4月

教皇フランシスコ 1月25日一般謁見演説 宣教への熱意・信者の使徒的情熱についての連続講話(抜粋)

2. 宣教の師イエス

親愛なる兄弟姉妹の皆さん

今日はイエスを福音宣教の師として見ていきましょう。イエスは預言者イザヤからの一説(61・1—2 参照)を読まれ、そしてたった一文のとても短い「説教」をなさり、皆を驚かされます。「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」(ルカ 4・21)。それでは、この最初のことばは、何で成り立っているのかを見てみましょう。五つの大切な要素が見て取れます。一つ目の要素は、喜びです。「主の霊がわたしの上におられる。貧しい人に福音を告げ知らせるために、主がわたしに油を注がれたからである」(同 18 節)とイエスは宣言されます。つまり、嬉しさ、喜びの宣言です。人は喜びなしに、イエスを語ることはできません。なぜなら信仰は、分かち合うべき素晴らしい愛の物語だからです。イエスの名において、他者のために何かを行うことでイエスをあかしすることは、人生の深い意味を示すことです。二つ目の要素は、解放です。「捕らわれている人に解放を(告げるために)」(同)遣わされたとイエスは言われます。重荷を与えるのではなく、取り去り、平和をもたらすのであって、罪の意識を与えるではありません。三つ目は、光です。イエスは言います。「目の見えない人に視力の回復を告げ」(同)るために来られたと。キリストが来られる前の聖書では、目の見えない人を癒す場面は、一度も出てこないのは注目すべきことです。これは実際、メシアが来られるときの約束されたしるしだったのです。しかし、ここでは物理的な視界を取り戻すだけでなく、人が人生を新たな見方で見られるようにする光のこともあるのです。四つ目の福音宣教の要素は、癒しです。イエスは言われます。「圧迫されている人を自由に」(同)するために来られたと。圧迫されている人とは、起こり得る何か、例えば、病気、労苦、こころの重荷、罪悪感、間違い、悪行、罪などにさいなまれている人のことです。わたしは弱いため、罪を犯します。わたしたちが主に近づきさえすれば、主はすべてをゆるしてくださいます。あの放蕩息子のたとえで、父親は「もういい、もういい」といって、息子に最後までしゃべらせませんでした。疑わないことが主を愛する方法なのです。重荷を抱え、過去の癒しを必要とする人は、ゆるしを必要としています。そしてすべての重荷から魂を解放してくださいます。最後、五つ目は良い知らせです。福音では「貧しい人に告げ知らせる」(同 18 節)と書かれています。貧しい立場に置かれた人のことを忘れないでいきましょう。そして、主を喜んで受け入れるために、わたしたち一人ひとりが、自分自身の内面で貧しくならなければならないのだということを忘れないでいきましょう。その貧しさがあつてこそ、人は「主よ、わたしにはゆるしが必要です。助けが必要です。力が必要です」と言えるのです。恵みを必要とし、いつも主を必要としていると理解するために、何でも自分のできるという考えを乗り越える必要があります。主はあなたの近くに来てくださいます。



主は復活されました！アレルヤ！

シスターテッシー



「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ」【ルカによる福音 24:5-6】

「復活」は 英語で「イースター」と言います。教会では、この日、よく「イースターエッグ【復活の卵】が配られます。イースターエッグは、墓の中から出て来た、復活したイエスのイメージを表しています。イエスは私たちの救いのために十字架上で自分の命を捧げてくださいました。イエスの母マリアとイエスの弟子たち、イエスの言葉を信じていた人々にとって、イエスの死は、とても悲しい出来事でした。しかし、イエスの物語はイエスの死で終わりません。イエスは金曜日のあの日に亡くなり、お墓に葬られました。三日目に死者の中から、復活されました。その三日目の日は「主の復活の日」と呼ばれています。私たちのために命を捧げてくださいましたイエスは、再び生きる方となりました。今も生きておられます。イエスの復活の出来事は、それを目撃した人々が語り続け、証明してくださっています。イエスの復活は、私たち人間にとって、大きな喜びです。私たちに希望を与えてくれる出来事です。今まで、死と死ぬことを忘れていた人間は、人が死んでも再び生きることを悟ることができます。イエスを信じた人々は皆、終わりの日に、イエスと同じように復活できるのです。このことに希望をおき、日々を復活に向けて過ごすことができます。私たちは、神を愛し、隣人を自分のように愛することを教えてくださいましたイエスの言葉を信じることができます。私たちを救うために、十字架につけられて、命を捧げてくださいましたイエスは再び生き返られ、これを信じる人々は洗礼を受けます。イエスの復活は、まことに喜び、希望、新しい命を与える喜びの日です。このことを毎週日曜日に【感謝の祭儀】というミサの中で思い起し、共にお祝いしているのです。

イースターのメッセージは:復活したイエスに平和と喜びを求めましょう。復活した主の今も生きておられる存在は、私たちが日常生活で、退屈、苦しみ、痛み、緊張に直面しても、私たちに永続的な平和と天の喜びを与えてくれます。”平和はあなたたちとともに！”これが復活後のイエスがいろいろな姿で現れ、弟子たちに向けられた挨拶でした。真のクリスチャンにとって、毎日は復活祭の日でなければなりません。復活した主の親しい仲間たちとともに、喜びのうちに暮らしましょう。

聖金曜日には、イースターを覚えておく必要があります。イースターは、私たちの生涯のすべての聖金曜日にイースターの日曜日があること、イエスが復活の力をわたしたちと分かち合ってくださいること思い出させます。私たちが他の人への愛を示すたびに、私たちは復活を分かち合います。私たちは信頼の裏切りに直面するたびに、イエスの復活を分かち合います。私たちが誘惑を追い払う試みに失敗するたびに、それらを克服しようとし続けるならば、私たちは復活を分かち合います。私たちが希望し続けるたびに、たとえ私たちの希望が応えられていないように見えても、私たちはイエスの復活の力をイエスと分かち合っているのです。

この復活節をとおして、神が私たち全員を希望と忍耐、喜びで満たされ、苦しみ、死に、そして大いなる栄光のうちに復活された主に従い続けることができるようにしてくださいませように。

復活し、墓を出て行かれたキリストがイースターの希望をもたらし、あなたとあなたの愛する人たちに復活の喜びを約束してくださいませように。

「主の ご復活 おめでとうございます。」



河原町教会トピックス

ライムンド出水 洋神学生助祭叙階式

3月21日 10:00 から大塚司教様、東京カトリック神学院マルコ神父様、クラレチアン宣教会長崎神父様、赤堤教会ガブリ神父様をはじめ、多くの神父様方の司式により当教会の出水神学生の助祭叙階式が盛大に執り行われました。来年には司祭叙階される予定です。出水助祭のため引き続きお祈り下さい。



連願



福音書の授与



式後の出水助祭

洗礼志願式の様子

2月26日 10:30 のミサ中に瀧野神父様司式により洗礼志願式が執り行われました。

4月8日の復活徹夜祭に向けて準備を進めています。



灰の水曜日ミサの様子

2月22日の 7:00 と 18:30 に瀧野神父様司式により灰の水曜日ミサが執り行われ、参列者の頭に灰がまかれました。



性虐待被害者のための祈りと償いの日意向ミサ

3月12日 10:30 に性虐待被害者のための祈りと償いの意向のミサが大塚司教様と菅原神父様共同司式により執り行われました。



シスターロサが奈良へ異動されます

集会祭儀、講座等でお世話になりましたシスターロサが4月10日付で奈良ブロックへ異動されます。お世話になりました。



四旬節黙想会

3月11日(土)午前10時から午後4時まで阿部仲麻呂神父様ご指導のもと河原町教会四旬節黙想会が行われました。午前中の講話で日々の生活をイエス様と霊名の聖人とともに生きる大切さを語られ、午後の講話では教皇フランシスコの人生における霊的歩みを紹介して頂きました。

参加者はメモをとるなどして熱心に聞き入っていました。午後3時から阿部神父様司式のミサで感謝のうちに終了しました。



2023年4月～6月までの主な予定◇(予定は変更になる場合があります)◇

月	日	曜日	行事予定
4	5	水	聖香油ミサ 11:00
	6	木	聖木曜日(主の晩さん) 19:00
	7	金	聖金曜日(主の受難)(大斎・小斎) 19:00 聖地のための献金
	8	土	聖土曜日/復活徹夜祭ミサ 19:00
	9	日	復活の主日ミサ 7:00・10:30・14:00(英語)
	16	日	[復活節第2主日](神のいつくしみの主日) 子ども初聖体 10:30 ミサ中
	23	日	[復活節第3主日]
5	30	日	[復活節第4主日] 世界召命祈願の日
	7	日	[復活節第5主日]
	14	日	[復活節第6主日] 世界広報の日(献金)
	21	日	主の昇天(復活節第7週)
6	28	日	聖霊降臨の主日 京都南部地区合同堅信式 14時
	4	日	三位一体の主日(年間第9週)
	11	日	キリストの聖体(年間第10週)
	16	金	イエスのみ心
	18	日	[年間第11主日]
	25	日	[年間第12主日] 聖ペトロ使徒座への献金 チェジュ教区交流月間祈願と大塚司教様霊名のお祝いミサ 10:30
	29	木	聖ペトロ 聖パウロ使徒

お知らせ (敬称略)

◆洗礼 おめでとうございます

2023. 1.20 ヨゼフ 吉川 恭三 2023. 3.12 ナタナエル 笠原 香維

◆堅信 おめでとうございます

2023. 2.4 使徒ヨハネ 山田 真也

◆転入 ようこそ河原町教会へ

2023. 1.18 ロヨラのイグナチオ 後藤 淳一

2023. 2.12 マリア・ガラシャ 飯田 景子

◆転出 どうぞお元気で

2023. 1.16 ペトロ・ロレンソ 秋元 幸久 2023. 1.17 ヨハネ・ノイマン 和田 徹

◆帰天 主よ、永遠の安息をお与えください

2023. 2. 1 ヨゼフ 吉川 恭三

2023. 2.27 マリア 松原 美喜子

2月18日に帰天された村上透磨神父様の葬儀ミサが
2月21日に大塚司教様の司式により執り行われました。
享年84でした。村上透磨神父様の永遠の安息をお祈り
下さい。



村上透磨神父様

主日ミサ(集会祭儀)の時間

土曜日 18:30

日曜日 7:00、10:30、
12:00(英語・第2第4のみ)**週日ミサの時間**

水曜日 9:30

最新の情報はウェブサイトで
ご確認下さい。**講座の時間(休講の日もあり)**

これから洗礼を受けられる方向け

洗礼準備講座

土曜日 11:00(菅原神父)
新年度は5/13スタート

一般向け

キリスト教入門講座
金曜日 19:00(瀧野神父)
新しいクラスは5/12スタートキリスト教入門講座
土曜日 16:00(Sr.テッシーの
チーム)
新しいクラスは5/13スタート

養成講座(信徒・一般向け)

読書会

「イエス・キリストの言葉」
水曜日 10:00(瀧野神父)
4/19 から再開

要理通読会

木曜日 11:30(菅原神父)
4/20 から再開「マルコによる福音書」を読む
毎月第2日曜日 11:45～12:30
(菅原神父) 5月14日新規開講「ガラテヤ書」を読む
第1土曜日 19:20(菅原神父)「これから洗礼を受けられる方
向け」は事務室か
rakuto.nyumon.class@gmail.co
m まで事前にご相談ください。

カトリック河原町教会だより 2023.3・4 カトリック河原町教会広報部発行

〒604-8006 京都市中京区河原町三条上る下丸屋町423 発行責任者:洛東ブロック司牧チーム

TEL:075-231-4785 FAX:075-211-8021 URL:<http://CatholicKawaramachiKyoto>